

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教科・道徳・総合的な学習の時間	地理	第1編 世界のさまざまな地域<文> ・世界各地の人々の生活と環境の多様性について、自然及び社会的条件と関連づけて、人々の生活の様子とその変容を理解し、知識を身につける											
	歴史	第1章 歴史の移り変わりを考えよう<文> ・人々が農耕・牧畜を始め、世界各地で古代文明が築かれたころ、日本列島では狩猟・採集中心の暮らしが営まれていたことを理解する 第1章 原始・古代の日本と世界<文>・人々が農耕・牧畜を始め、世界各地で古代文明が築かれたことが現代の食生活へつながることを理解する											
	理科	単元1 植物の生活と種類<感> ・植物の体のつくりと働き植物の仲間に関する事象・現象に進んで関わり、それらを科学的に探求するとともに、生命を尊重し、自然環境の保全に奇をしようとする											
	技術・家庭	B食生活と自立<重・健・選> 1健康と食生活 2食品の選択と保存 3調理をしよう					B食生活と自立<重・健・選> 1健康と食生活 2食品の選択と保存 3調理をしよう					D身近な食生活と環境<選・社> 1家庭生活と消費 2商品の選択と購入 3よりよい消費生活のために 4環境に配慮した消費生活	
	保健体育(保健編)	1章 心身の発達と心の健康<健> 1体の発育・発達 2呼吸器・循環器の発達											
	他教科	ダイコンは大きな根？(国語)											
	道徳	・望ましい生活習慣<重・健> ・家族の一員としての自覚<社> ・異文化理解<社>					・奉仕する心<感> ・郷土愛<感>、我が家の一員<感> ・生命尊重、働く喜び<感> ・生命尊重、健康な生活<感>					・自然への畏敬<感> ・かけがえのない命<感> ・きまりを守る、温かい心遣い<社>	
	総合的な学習の時間	・命の大切さについて考えよう ・防災学習(災害と食事)											
特別活動	給食の時間 給食指導	・食事前の手に洗いをきちんとしよう ・給食の準備、片付けを丁寧にしよう ・朝食の大切さについて考えよう			・食前後のあいさつをしっかりとしよう ・食材に感謝し、残さずに食べよう ・夏を乗り切るために必要な栄養と健康について考えよう			・健康に必要な食事の摂り方(咀嚼の効果)を学ぼう ・郷土食や郷土の食材を見直して、その良さを知らう			・正しい食器やはしの使い方を学び、食事マナーを身につけよう ・風の予防に必要な食事や栄養素を考えよう		
	学級活動	成長期に必要な栄養<健>	運動と栄養<健> 歯を大切に 朝食の大切<重>	夏の健康な生活<健> 夏の食事 上手な水分補給<健> 孤食と会食<社>	運動と健康<健>	日本食と健康な生活<重>	感染症の予防<健>	冬の健康な生活<健>	望ましい食習慣とマナー<重>	風邪の予防<健>	心と体の成長を振り返ろう<健>		
	学校行事等	身体測定<健>	体カテスト<健>	食育月間<重>	夏休み	体育祭<健>	文化発表会	校区一斉津波避難訓練			卒業式		
献立作成の配慮	旬の食材	たけのこ 山菜 さわら 小夏	かつお えんどう豆 小夏 晩柑	かつお しいら トマト ピーマン なす ごぼう 新生姜 すいか メロン	しいら りゅうきゅう かぼちゃ なす 冬瓜 オクラ ピーマン トマト すいか メロン	ミニトマト とうもろこし かぼちゃ 枝豆	さんま 冬瓜 なす りゅうきゅう 梨 ぶどう	かつお さんま 新高梨 りんご さつまいも 四方竹 きのこ	さば 沖うるめ ゆず果汁 りんご みかん 大根 れんこん みかん ゆず果汁 さしき	めひかり かぶ 大根 小松菜 白菜 ほうれん草 かいらん菜 ブロッコリー れんこん みかん ゆず果汁 さらし梅	さば ぶり 白菜 白菜 大根 干大根 ほうれん草 チンゲンサイ ももかん	ブロッコリー 水菜 大根 ほうれん草 文旦 いよかん きんかん	さわら 菜の花 水菜 清見オレンジ
	地場産物の利用	たけのこ 小夏 山菜漬	白鷺米 たけのこ えんどう豆 新たまねぎ 新じゃが芋 小夏 トマト 山菜漬	きびなご しいら イタドリ カラピーマン なす 新生姜 メロン いちごジャム	りゅうきゅう ピーマン ねぎ にら オクラ メロン		白鷺米 りゅうきゅう	新高梨 四方竹 新高梨ジャム すももビュレ 梅干	さば 沖うるめ するめいか みかん	めひかり 小松菜 ほうれん草 かいらん菜 みかん ゆず果汁	沖うるめ天 にんにく菜 水菜 ほうれん草 文旦 きんかん 干し大根 ぼんかん	水菜 ほうれん草 文旦 きんかん めひかり天 干し大根	水菜 菜の花
	食文化の伝承		端午の節句献立	地産地消献立	七夕献立		お月見献立		和食の日献立	冬至献立	正月料理(雑煮) 郷土料理(ぐる煮)	節分献立	桃の節句献立
家庭・地域との連携	保健だより・学校だより・学年だよりの発行・地元農家等との連携(地産地消)・食に関する講演会 ・朝食の大切さ ・運動と栄養 ・食中毒予防 ・夏休みの食生活 ・地元の野菜の特徴 ・日本型食生活のよさ ・地場産品のよさ ・かぜの予防 ・運動と栄養 ・バランスのとれた食生活 ・心の栄養												

◇内は、食に関する指導の内容を示す。<重>食事の重要性 <健>心身の健康 <選>食品を選択する能力 <感>感謝の心 <社>社会性 <文>食文化
(※)教育活動における旬の食材や地場産物の活用の配慮等は、必要に応じて記載

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
教科・道徳・総合的な学習の時間	地理	第2編 日本のさまざまな地域(重・文) ・地域、他国との比較をし、農業と気候の関連などを考察する																	
	歴史	第4章 近世の日本と世界(重・文) ・繰り返される政治改革の内容や、町人文化が都市を中心に形成されたこと、各地方の生活文化が生まれたことを理解する 第5章 近代の幕開け(健・文) ・明治維新により近代国家の基礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことを理解する																	
	理科	単元2 動物の生活と生物の進化(重・健) 1章 細胞のつくりとはたらき 2章 生命を維持するはたらき ・生物と細胞、動物の体のつくりとはたらきについて、観察や実験の結果と関連付けながら人間の生活のエネルギーとなる栄養について理解する																	
	技術・家庭	B食生活と自立(選・文・社) 4地域の食材と食文化						B食生活と自立(選・文・社) 4地域の食材と食文化						C衣生活・住生活と自立 3住まいと地域(重・選・社) 3-1災害への備え ・災害への備えの必要性がわかり、住まいや地域における工夫を考えることができる					
	保健体育(保健編)	2章 健康と環境(重・社) 4水の役割と飲料水の確保 5生活排水の処理 6ごみの処理 7環境の汚染と保全																	
	他教科																		
	道徳	・望ましい生活習慣(重・健) ・家族の一員としての自覚(社) ・異文化理解(社)						・奉仕する心(感) ・郷土愛(感)、我が家の一員(感) ・生命尊重、働く喜び(感) ・生命尊重、健康な生活(感)						・自然への畏敬(感) ・かけがえのない命(感) ・きまりを守る、温かい心遣い(社)					
	総合的な学習の時間	・防災学習(避難所の食事と役割) ・平和学習(戦時下の食事を知ろう)																	
特別活動	給食の時間	食に関する指導 給食指導 ・食事の前に手洗いをきちんとしよう ・給食の準備、片付けを丁寧にしよう ・職場体験学習を通して、働くことと朝食の大切さを考えよう ・午後の作業効率と給食の大切さを理解しよう ・夏を乗り切るための栄養と水分補給の方法を考えよう ・調理をしてくれた人々や食材に感謝し、食べ残しをしないようにしよう ・冬の健康には日本食や郷土食がよいことを知り、旬の食材のよさを学ぼう ・人を不快にしない食事の仕方を考え、楽しい食事をしよう ・スポーツと栄養について考え、食事の改善から体向上につなげよう																	
	学級活動	成長期に必要な栄養<健> 運動と栄養<健> 朝食の大切さ<重> 歯を大切に<健> 夏の健康な生活<健> 夏の食事 上手な水分補給<健> 孤立と会食<社> 運動と健康<健> 日本食と健康な生活<重> 感染症の予防<健> 冬の健康な生活<健> 望ましい食習慣とマナー<重> 風邪の予防<健> 心と体の成長を振り返ろう<健>																	
	学校行事等	身体測定<健> 体力テスト<健> 食育月間<重> 夏休み 体育祭<健> 文化発表会 修学旅行 立志式 卒業式																	
(※)教育活動における旬の食材や地場産物の活用等の配慮等	旬の食材	たけのこ 山菜 さわら 小夏 かつお えんどう豆 小夏 晩柑 かつお しいら トマト ビーマン なす ごぼう 新生姜 すいか メロン しいら りゅうきゅう かぼちゃ なす 冬瓜 オクラ トマト すいか メロン ミニトマト どうもろこし かぼちゃ 枝豆 さんま 冬瓜 なす りゅうきゅう 梨 ぶどう かつお さんま 新高梨 りんご さつまいも 四方竹 きのこ さば 沖うめ りんご みかん 大根 れん根 さといも きのこ めひかり かぶ 大根 小松菜 白菜 ほうれん草 かいらん菜 ブロッコリー れん根 みかん 沖うめ汁 さらし柿 さば ぶり 水菜 白菜 大根 千大根 ほうれん草 チンゲンサイ 苺 ほんかん ブロッコリー 水菜 大根 ほうれん草 白菜 文旦 いよかん きんかん さわら 菜の花 水菜 清見オレンジ																	
	地場産物の利用	たけのこ 小夏 山菜漬け 白鷺米 たけのこ えんどう豆 新たまねぎ 新じゃが芋 小夏 トマト 山菜漬け きびなご しいら イタドリ カラービーマン なす 新生姜 メロン いちごジャム りゅうきゅう ビーマン ねぎ にら オクラ メロン 白鷺米 りゅうきゅう 新高梨 四方竹 新高梨ジャム すももピュレ 梅干 さば 沖うめ するめいか みかん めひかり 小松菜 ほうれん草 カイラン 菜みかん ゆず果汁 沖うめ天 にんにく 水菜 ほうれん草 千し大根 苺 ほんかん 水菜 ほうれん草 文旦 きんかん めひかり 天 干し大根 水菜 菜の花																	
	食文化の伝承	端午の節句献立 地産地消 献立 七夕献立 お月見献立 和食の日 献立 冬至献立 正月料理(雑煮) 郷土料理(くる煮) 節分献立 桃の節句 献立																	
家庭・地域との連携	保健だより・学校だより・学年だよりの発行・地元農家等との連携(地産地消)・食に関する講演会 ・朝食の大切さ ・運動と栄養 ・食中毒予防 ・夏休みの食生活 ・地元の野菜の特徴 ・日本型食生活のよさ ・地場産品のよさ ・かぜの予防 ・運動と栄養 ・バランスのとれた食生活 ・心の栄養																		

◇内は、食に関する指導の内容を示す。〈重〉食事の重要性 〈健〉心身の健康 〈選〉食品を選択する能力 〈感〉感謝の心 〈社〉社会性 〈文〉食文化
(※)教育活動における旬の食材や地場産物の活用の配慮等は、必要に応じて記載

● 食に関する指導の年間指導計画(中学校第3学年)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教科・道徳・総合的な学習の時間	公民				第1章 私たちの暮らしと現代社会(文) 2 現代につながる伝統と文化				第4章 私たちの暮らしと経済(選) 1 消費生活と市場経済			第6章 国際社会に生きる私たち(重・感) 2 国際社会がかかえる課題 ④なくてはならない食糧と水	
	理科			単元2 生命のつながり(重・健) ・生物の成長とふえ方、遺伝子の規則性と遺伝子に関する事象・現象に進んで関わり、それらを科学的に探求するとともに、生命を尊重し、自然環境の保全に奇与しようとする			単元3 自然界のつながり(感) ・観察や実験などを行い、自然界における生物のつながりと、物質の循環に関する事象・現象についての基本的な概念、多様性や規則性を理解し、知識を身につける				単元6 地球の明るい未来のために(社) ・観察や実験などを行い、生物と環境、自然の恵みと災害、科学技術の発展、自然環境の保全と科学技術の利用に関する事象・現象についての基本的な概念、や原理・法則を理解し、エネルギー資源の利用や科学技術の発展と人間生活との関わりについて認識している		
	技術・家庭	A 家族・家庭と子どもの成長(重・健・選) ・わたしの成長と家族・地域 1 わたしたちと家族・家庭と地域 2 幼児の生活と遊び 3 幼児とのふれ合い 4 これからのわたしと家族 C 生物育成に関する技術(重・選) 1 わたしたちの生活と生物育成 2 生物の育成 3 作物の栽培 4 実習例 5 動物の飼育 6 水産生物の栽培 7 生物育成に関する技術の評価・活用						A 家族・家庭と子どもの成長(重・健・選) ・わたしの成長と家族・地域 1 わたしたちと家族・家庭と地域 2 幼児の生活と遊び 3 幼児とのふれ合い 4 これからのわたしと家族 C 生物育成に関する技術(重・選) 1 わたしたちの生活と生物育成 2 生物の育成 3 作物の栽培 4 実習例 5 動物の飼育 6 水産生物の栽培 7 生物育成に関する技術の評価・活用					
	保健体育(保健編)	4章 健康な生活と病気の予防(重・健) 1 健康の成り立ち 2 運動と健康 3 食生活と健康 4 休養・睡眠と健康						4章 健康な生活と病気の予防(重・健) 5 生活習慣病とその予防					
	他教科												
	道徳	・望ましい生活習慣(重・健) ・家族の一員としての自覚(社) ・異文化理解(社)						・奉仕する心(感) ・郷土愛(感)、我が家の一員(感) ・生命尊重、働く喜び(感) ・生命尊重、健康な生活(感)				・自然への畏敬(感) ・かけがえない命(感) ・きまりを守る、温かい心遣い(社)	
総合的な学習の時間		・防災学習(避難所の食事の栄養)受験への準備(受験に向けて、必要な食事や食習慣を考えよう)											
特別活動	給食の時間 食に関する指導 給食指導	・会食の環境を整えて、清潔な場所で食事しよう ・食事中の会話を考え、楽しい会食にしよう ・一日の活動(運動)に適した朝食を摂れるようになろう			・歯の健康と食事について見直し、食後の歯磨きを徹底しよう ・食物の品質や安全性(賞味期限や添加物など)について考え、安全・安心な食事をする習慣をつけよう			・自分の食事の課題(偏食、欠食、孤食)とその解決方法について考えよう ・感染症の予防には日本食や郷土食が効果的であることを知り、地元の食材を見直そう			・給食が無くなる卒業後の昼食の課題(外食・弁当)を考えよう ・3年間を振り返り、将来に渡る正しい食習慣を身につけよう		
	学級活動	成長期に必要な栄養<健>	運動と栄養<健> 朝食の大切さ<重>	歯を大切に<健>	夏の健康な生活<健> 夏の食事 上手な水分補給<健> 孤食と会食<社>	運動と健康<健>	日本食と健康な生活<重>	感染症の予防<健>	冬の健康な生活<健>	望ましい食習慣とマナー<重>	風邪の予防<健>	心と体の成長を振り返ろう<健>	
	学校行事等	身体測定<健>	体力テスト<健>	食育月間<重>		夏休み	体育祭<健>	修学旅行文化発表会					卒業式
(※)教育活動における旬の食材や地場産物の活用	旬の食材	たけのこ 山菜 さわら 小夏	かつお えんどう豆 小夏 晩柑	かつお しいら トマト ピーマン なす ごぼう 新生姜 すいか メロン	しいら りゅうきゅう かぼちゃ なす 冬瓜 オクラ ピーマン トマト すいか メロン	ミニトマト とうもろこし かぼちゃ 枝豆	さんま 冬瓜 なす りゅうきゅう 梨 ぶどう	かつお さんま 新高梨 りんご さつまいも 四方竹 きのこ	さば 沖うるめ ゆず果汁 りんご みかん 大根 れん根 さといも きのこ	めひかり かぶ 大根 小松菜 白菜 ほうれん草 かいらん菜 ブロッコリー れん根 みかん ゆず果汁 さらし柿	さば ぶり 水菜 白菜 大根 干大根 ほうれん草 いよかん きんかん	ブロッコリー 水菜 大根 ほうれん草 白菜 文旦 いよかん きんかん	さわら菜の花 水菜 清見オレンジ
地場産物の利用	たけのこ 小夏 山菜漬	白鷺米 たけのこ えんどう豆 新たまねぎ 新じゃが芋 小夏 トマト 山菜漬	きびなご しいら イタドリ カラピーマン なす 新生姜 メロン いちごジャム	りゅうきゅう ピーマン ねぎ オクラ メロン		白鷺米 りゅうきゅう	新高梨 四方竹 新高梨ジャム ずもピューレ 梅干	さば 沖うるめ すのめいか みかん	めひかり 小松菜 ほうれん草 カイラン菜 みかん ゆず果汁	沖うるめ天 にんにく菜 水菜 ほうれん草 干し大根 めひかり天 干し大根 ぼんかん	水菜 ほうれん草 文旦 きんかん めひかり天 干し大根	水菜 菜の花	
食文化の伝承		端午の節句献立	地産地消献立	七夕献立		お月見献立		和食の日献立	冬至献立	正月料理(雑煮) 郷土料理(ぐる煮)	節分献立	桃の節句献立	
家庭・地域との連携	・保健だより・学校だより・学年だよりの発行・地元農家等との連携(地産地消)・食に関する講演会 ・朝食の大切さ ・運動と栄養 ・食中毒予防 ・夏休みの食生活 ・地元の野菜の特徴 ・日本型食生活のよさ ・地場産品のよさ ・かせの予防 ・運動と栄養 ・バランスのとれた食生活 ・心の栄養												

<内>は、食に関する指導の内容を示す。<重>食事の重要性 <健>心身の健康 <選>食品を選択する能力 <感>感謝の心 <社>社会性 <文>食文化
(※)教育活動における旬の食材や地場産物の活用配慮等は、必要に応じて記載